

基調講演

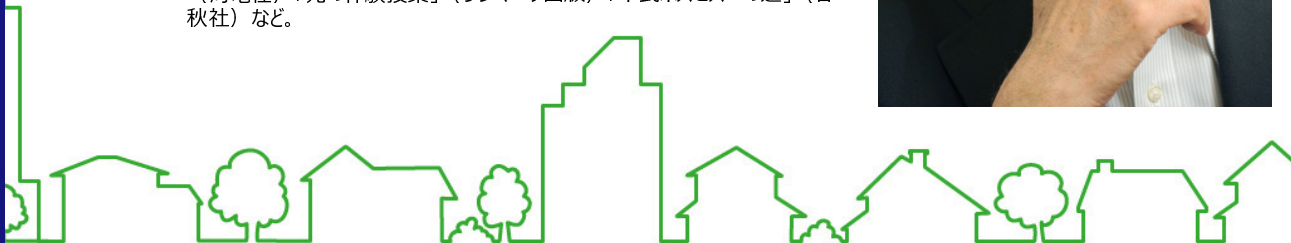
「住み慣れた街で、生きて逝く ～ケアタウン小平チームの取り組み～」

山崎 章郎先生

(ケアタウン小平クリニック 院長)

略歴

1947年福島県生まれ 1975年千葉大学卒業、同大学病院第一外科、1984年より千葉県八日市場市（現匝瑳市）市民病院消化器科医長、1991年より聖ヨハネ会桜町病院ホスピス科部長、2005年より在宅緩和ケア専門診療所 ケアタウン小平クリニック院長 他に、NPO法人コミュニケアリック東京理事長、聖ヨハネホスピスケア研究所所長、日本ホスピス緩和ケア協会理事、日本死の臨床研究会世話人代表など、主な著書に「病院で死ぬということ 正・続」（文春文庫）「僕のホスピス1200日」（文春文庫）「河邊家のホスピス絵日記」（共著 東京書籍）「新ホスピス宣言」（共著 雲母書房）「病院で死ぬのはもったいない」（共著 春秋社）「家で死ぬということ」（海竜社）「死の体験授業」（サンマーク出版）「市民ホスピスへの道」（春秋社）など。



シンポジウム
「病院で死ぬのは
もったいない」

座長 森井正智（ひばりクリニック院長）

シンポジスト 四宮 敏章(奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター長)
河田 安浩(ちゅうわ往診クリニック)
森本 広子(ゆい訪問看護ステーション 所長)
上田 弘之(ご遺族)

平成29年
1/15 (日)
14時～16時
(開場13時30分)
会場
秋篠音楽堂
近鉄西大寺駅徒歩3分
奈良ファミリー内6階

どなたでも無料で
参加できます

【お問い合わせ先】

日本在宅ホスピス緩和ケアネットワーク 事務局 森井正智
奈良市三碓6-9-23 (ホームホスピス ひばりクリニック内)
TEL0742-49-8700 FAX0742-51-8000

共催 日本在宅ホスピス緩和ケアネットワーク
塩野義製薬株式会社